



中村ロータリークラブ

例会記録 (2022～2023)

会 長/小 松 昭 二
幹 事/田 辺 豊
会報委員長/豊 島 幸 枝

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2731

第2862回 令和5年1月18日(曇り)

本日のプログラム: ゲストスピーチ 小林華子 (SNSについて)

1月25日(水): 職場訪問 (四万十市文化複合施設)

2月1日(水): 会員スピーチ

【会長挨拶】小松 昭二会長

- ・皆さんこんにちは。本日のプログラムはSNSについてという事で小林華子さんのスピーチです。よろしくお願いします。
- ・先週は出張で名古屋に行ってきました。今年の3月末よりフジドリームエアラインズが高知一名古屋路線を開設するようです。秋には「龍馬ワールド in 四万十」が開催されますが、できるだけ多くの方が来られるよう願っております。
- ・以前にもお話ししましたが、タイや香港よりの観光誘致をしておりますが、四国はまだまだ認知されておられません。四国→高知→四万十とPRしていきたいと思っています。今後、コロナ感染症が5類になりそうですが、国内、外国の観光客誘致に頑張っていきます。

【幹事報告】田辺 豊 幹事

- ・ロータリーの友 1月号 配布
- ・米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」
- ・ガバナー事務所香川分室より
 - 1) 2023-24年度短期交換 派遣学生募集要項
 - 2) 地区概況51ページ「米山記念奨学会寄付金納入明細書ね訂正とお詫び」
- ・来週は職場訪問例会です。
- ・1月のロータリーレート 1ドル=132円

【委員会報告・会員発言】

■上野社会奉仕副委員長

「1日一斉おもてなし遍路道ウォーク」を2月23日(祝)に開催します。道の駅ビオスから大規模公園までです。集合は10時30分、新ロイヤルホテルよりバスで出発します。

■山崎親睦委員長

本年度の長寿祝いを来週の25日18:30より、厨房わかまつで行います。還暦、古稀、喜寿、傘寿と該当者が10名おります。多数のご出席をお願いします。



【本日のプログラム】 ゲストスピーチ 小林華子（SNS について）



■今の世の中の流れとして

昔はテレビ、新聞、雑誌、ラジオの4大マスメディアが広告媒体主力でしたが、新聞もテレビも見ない…という人も増えてきました。そういう中で、SNSは個人で使うだけの時代ではなく、企業が、新たな広告媒体としてSNSを活用する時代になっています。「なぜ今、企業にとってSNSが重要なのか？」今日は企業様向けのSNS入門編のようなお話をさせていただきます。

■SNSとは

SNS＝正式名称は「ソーシャルネットワークングサービス」です。簡単に言うと、人と人との繋がりを促進させるツール。LINE、YouTube、Twitter、Instagram、Facebookなど日本で主に利用されている代表的なSNSです。

■企業の動き

人とのつながりを助ける手段は電話や郵便など昔からありましたが、ネットの普及により、その規模とスピード感が一気に高まりSNSは日常生活になくてはならない存在になった。当初は「仲間と繋がること」を目的としていましたが、最近ではSNSを使って情報発信する企業も増えてきました。幅広い業種業態の企業が活用しています。

■なぜ今SNSが企業に注目されているのか？

総務省の調査によると、数年前からスマホを持つ人の割合がパソコンを追い抜き、日本の8割以上の人がスマホを持っています。特に中心世代は、スマホ無くしては生活できない、極端に言えば、何食べるにしても、どこ行くにしても、SNSの情報を使って行動しています。また、電通の調査によると、日本の広告予算は年間およそ7兆円

といわれていますが、うち3兆円がSNSを含んだインターネット広告に使わつつあります。

■企業目線→消費者目線へ

これからは、「企業目線のマーケティング」ではものが動きづらい時代となり、直接的に個人へ情報発信をする時代になってきました。

当然SNSだけが全てではないです。スマホやSNSを使わない層の方たちも一定数いますので、紙媒体、HPなどの使い分けが重要となります。ただSNSは決して流行りだけでなく、時代がそのようなになっていると理解してください。

■SNSの特徴

1. 費用を抑えながらリアルタイムに拡散できる。PCやスマホがあれば無料で作成でき、多くの人への情報発信が可能です。例えば「四万十の鮎を北海道に売り出したい」。今までは莫大な費用と労力がかかったが、リアルタイムに日本中、世界中へ情報を届けることができます。SNSの持つ力として、経費をかけずに広く情報発信ができること、これは最大の利点といってもいいです。

2. 従来の広告に反応しない若年層(10～40代)をターゲットにビジネス展開している企業は、SNSの恩恵を受けることができますでしょう。

3. SNSの投稿を通じて、企業やサービスの何が良くて何が悪かったのか、お客さんの反応が即分かり、その分析を行い、次の施策を考える材料になります。SNSの利点を活かしたら、こんな田舎町でも私たち勝負ができる！そういう時代になったわけです。

現在、日本は人口減少で、特に地方は大変な時代となっています。だからこそ全国に向けて情報発信をすることで、観光客誘致や特産品販売などのビジネスも可能であります。SNSが一つの武器になるんだと！いうことを認識してもらえたらと思います。新しい文化を取り入れ、みんなで幡多を盛り上げましょう！

ご静聴ありがとうございました。

【ニコニコ箱】

川村会員：正月、ご参拝ありがとうございました。たくさんのお賽銭に感謝します。

本田会員：週報にれい子さんとの濃厚接触写真が掲載されました。はずかしい・・・。

永富会員：四万十カップ少年サッカー大会、無事終える事ができました。トロフィーとメダルありがとうございました。我がチームは人員不足のため不参加でした。

大塚会員：弊社、小林のスピーチを聞いていただきありがとうございました。

一藤会員：ニコニコよろしくお願いします。

【出席報告】 ・会員総数56名（免除会員6名）

・本日の出席/35名 76.09%

・先々週の訂正 MU5 65.22%→ %